

TEI研究会2023-02 研究会の記録

開催日時

2023年4月12日(水)10:20~12:00

参加者

永崎研宣（一般財団法人人文情報学研究所）
岡田一祐（慶応大学文学部）
中川奈津子（国立国語研究所）
ラポー ガエタン（同志社大学 文化情報学部）
小牧龍太（立教大学 学校・社会教育講座司書課程）
藤原静香（京都女子大学大学院文学研究科博士後期課程／京都産業大学非常勤研究員）
王 一凡（人文情報学研究所／東京大学教育学研究科）
申 雄哲（檀國大学漢文教育研究所）
幾浦裕之（国文学研究資料館）

主な話題

1.お知らせ

- [TEI研究会のWeb](#)にて、活動記録を公開中
- 【永崎】TEI初心者向け講習会を開催予定

2.翻訳会

- <emph>要素の翻訳に関して@rend属性から再開し、<hi>要素まで確認を行った
目 3 すべてのTEI文書で利用可能な要素
<https://tei-c.org/release/doc/tei-p5-doc/en/html/CO.html>
- @rend属性: タイポグラフィ的な情報(下線や太字・斜体等、文字や文章に対する情報)を付与する属性
- @rend属性: CSSなどで記述したい場合、@rend属性のかわりに@style属性を用いることも可能
@rend="bold red"
@rend="font-weight:bold; color:red"
@style="font-weight: bold; color: red"
- @rendition属性: ヘッダなどでデフォルト値を指定し、スタイル情報をID参照できる。もとなる資料の(特徴的な)見た目について何度も示す場合に便利な場合がある。たとえば「Oxygen XML Editor」で記述する際は、ヘッダで定義しておくことにより選択肢に表示されるためミスも減る
@rendition="#bold #red"
(この場合、以下をヘッダに書いておく)
<rendition xml:id="bold">font-weight: bold</rendition>
<rendition xml:id="red">color: red</rendition>

- <hi>要素: 強調表示があるがその意図について特定が困難な箇所について示すもの